就活面接とか言うクソゲーシリーズ：序章

就活面接はクソゲーです。

何故なら、就活の面接での出来と仕事の出来の関連性は、統計学的に非常に弱いと証明されているからです。

ですから、就活面接と言うのは、もはや別のゲームであって、面接で落ちたからと言って、あなたが仕事が出来ないと言う事では無いですし、「自分を否定された」と思ってはいけません。

よく居る、「仕事が出来るかどうか、面接で分かる」とうぬぼれるクソ面接管。まるで全知全能の神になったかのように、人を裁き、皮肉なのか、裁いた人間に対して祈りを捧げる。ぜひ、その聖書に落とした就活生と採用した就活生がその後、職についた時のパフォーマンス予想をノートに書き出して見て下さい。それぞれの就活生の気高き旅路を追跡したら、予想が外れてる事が多くあるでしょうから。

そして、面接で落ちると言う事は、運が無いか、それとも面接と言うゲームが得意で無いかのどちらかなわけです。

運が無いのは仕方が無い、この世の摂理。面接と言うゲームを上手くなった所で、今後の人生の何の役にも立ちませんが、上手くなった方が職を手にする可能性が上がると言う事で、この動画シリーズでは就職面接で受かる確率を上げるための知識をご提供して行きたいと思います。

人から力を奪う方法、それはその人が無力だと思わせる事。理解して欲しい、あなたは無力では無いと。浅はかな面接官の言葉に崩れ落ちる事は無いと言う事をその鉄の心に刻んで下さい。